

Y-274

ながほま 長浜城

羽柴秀吉が初めて築いた城。当時、今浜と呼ばれていたこの地を、主君の織田信長から与えられた際、信長の一字をとって地名を長浜とした。秀吉の出世城ともいわれる。

- | | | | |
|-------------|--------------|------------|------------|
| 築城種類 | 平城 | 築城者 | 羽柴秀吉 |
| 築城年 | 天正元年(1573) | 廃城年 | 元和元年(1615) |
| 天守 | 模擬天守 | 見学 | 一部有料 |
| 遺構 | 曲輪、石垣、堀、井戸など | | |
| 住所 | 滋賀県長浜市公園町 | | |
| アクセス | JR長浜駅から徒歩 | | |

長浜市長浜城歴史博物館



長浜城歴史博物館
記念スタンプ

滋賀県

F09



ばじょうつつ 馬上筒
銘 国友弥兵衛
江戸時代(後期)
本館蔵(笠川富美子氏寄贈)

長浜城は、秀吉が最初に築いた居城であり、秀吉の城下町経営の基礎を醸成した所でもあります。初めての城持ち大名として意気揚々とした息遣いが聞こえてくる感じです。



長浜城普請風景ジオラマ



Y-275

佐和山城

別名； 佐保城

佐和山城図

滋賀県

F10



近江守護・佐々木氏により築城され、戦国時代に石田三成が本格的な城郭へと改修。関ヶ原後は井伊直政が入城したが、彦根城築城にともない廃城となった。別名・佐保城。

築城種類	山城	築城者	佐々木時綱
築城年	建久年間(1190~99)	廃城年	慶長11年(1606)
天守	無	見学	無料
遺構	曲輪、石垣、土塁、堀、堀切		
住所	滋賀県彦根市古沢町		
アクセス	JR彦根駅から徒歩		

佐和山城をなぜ「佐和山一夜城」と呼んでいるのか、いろいろと調べましたが結局分かりません。もし知っている方がおられましたらお知らせください。

佐和山



佐和山会館

佐和山城跡看板



佐和山会館 (佐和山ふもと) の敷地内に設置されている「佐和山一夜城石造」

Y-278

田辺城

別名；舞鶴城（ぶがくじょう）

舞鶴城とも呼ばれ、舞鶴藩庁が置かれた。関ヶ原合戦で細川藤孝・忠興親子は石田三成軍に対して、1カ月半籠城し耐え抜いた。細川氏の後は京極氏、牧野氏が入った。

- 築城種類** 平城
- 築城者** 細川藤孝(幽斎)
- 築城年** 天正8年(1580)
- 廃城年** 明治6年(1873)
- 天守** 無
- 見学** 一部有料
- 遺構** 曲輪、石垣、横堀、庭園など
- 住所** 京都府舞鶴市字南田辺
- アクセス** JR西舞鶴駅から徒歩

舞鶴市は中央の山を挟んで東西に分かれている面白い街並みを形成しています。港も東は軍港・西は対岸貿易拠点港となっています。JRの駅も舞鶴駅はなく「東舞鶴駅」と「西舞鶴駅」なっています。田辺城は西舞鶴にあり町全体が落ち着いた雰囲気です。

